

# 令和3年度 水道事業会計及び下水道事業会計 の予算の概要について

令和3年4月12日  
上下水道部総務課

# 目次

## 1. 水道事業会計

- ■水道事業会計の3つの財布 ……①
- ■令和3年度水道事業会計予算の編成方針 ……②
- ■令和3年度水道事業会計の主な事業 ……③
- ■令和3年度水道事業会計の内訳 ……④
- ■水道事業会計の内部留保資金残高の推移 ……⑤
- ■水道事業会計の企業債残高の推移 ……⑥

## 2. 下水道事業会計

- ■下水道事業会計の3つの財布 ……⑦
- ■令和3年度下水道事業会計予算の編成方針 ……⑧
- ■令和3年度下水道事業会計の主な事業 ……⑨
- ■令和3年度下水道事業会計の内訳 ……⑩
- ■下水道事業会計の内部留保資金残高の推移 ……⑪
- ■下水道事業会計の企業債残高の推移 ……⑫

## 3. 最後に ……⑬

# 1. 水道事業会計

## ■ 水道事業会計の3つの財布

### 第1の財布

水を作るのにいくらかかり、いくらで売ったのかを知る財布

<収入>		<支出>	
・水道料金		・純利益(税抜)	
		・減価償却費	
		・維持管理費 ・企業債利息	

### 第2の財布

水道施設の建設や更新をする財布

＜収入＞		＜支出＞	
・ 補てん財源		・ 建設改良費 ・ 企業債元金	
・ 企業債 ・ 国からの補助金			

### 第3の財布

第1の財布の利益や減価償却費などを貯金したり、第2の財布のお金が不足したら補てんする財布

<内部留保資金>  
・損益勘定留保資金

## ■ 令和3年度水道事業会計予算の編成方針

弘前市水道事業資産管理計画の継続実践により、施設の老朽化と耐震化対策を実施することで、安全安心な水の供給のための基盤強化を図り、一層災害に強い水道施設の構築を進めていくものとする。

# ■ 令和3年度水道事業会計の主な事業

## ①老朽管更新事業

627. 1百万円(企業債・国庫補助金・一般会計負担金)

## ②主要管路耐震化事業

250. 8百万円(企業債・国庫補助金・一般会計負担金)

## ③樋の口浄水場等建設事業

340. 6百万円(企業債・国庫補助金)

## ④水道施設老朽化対策事業

50. 0百万円(企業債・国庫補助金)

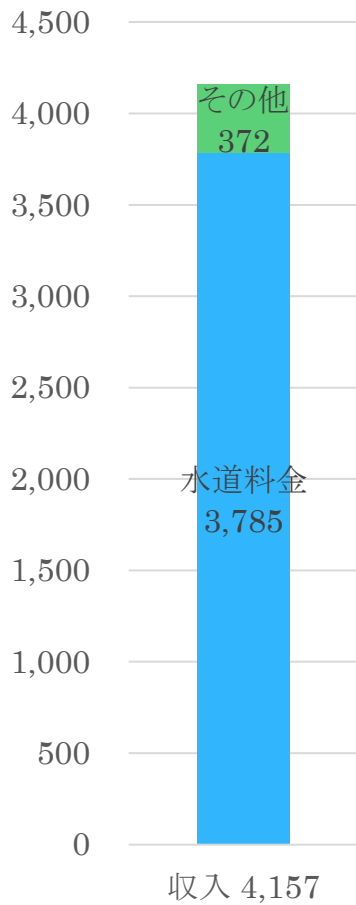
## ⑤上下水道PR事業

0. 8百万円(水道料金等の自主財源)

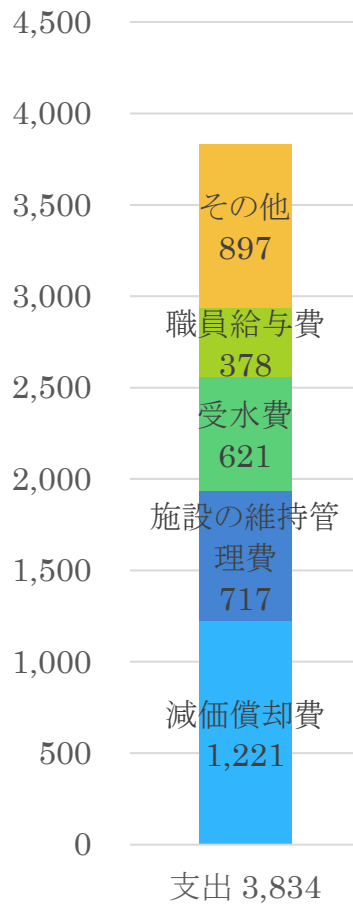
# ■ 令和3年度水道事業会計の内訳

(単位：百万円)

## 収益的収入

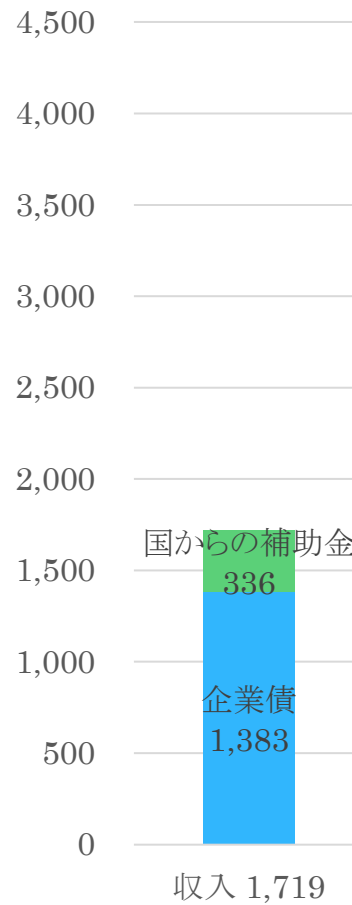


## 支出

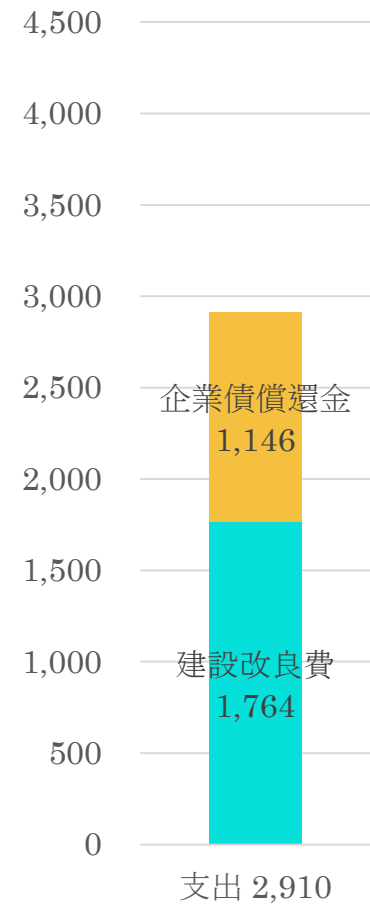


(単位：百万円)

## 資本的収入



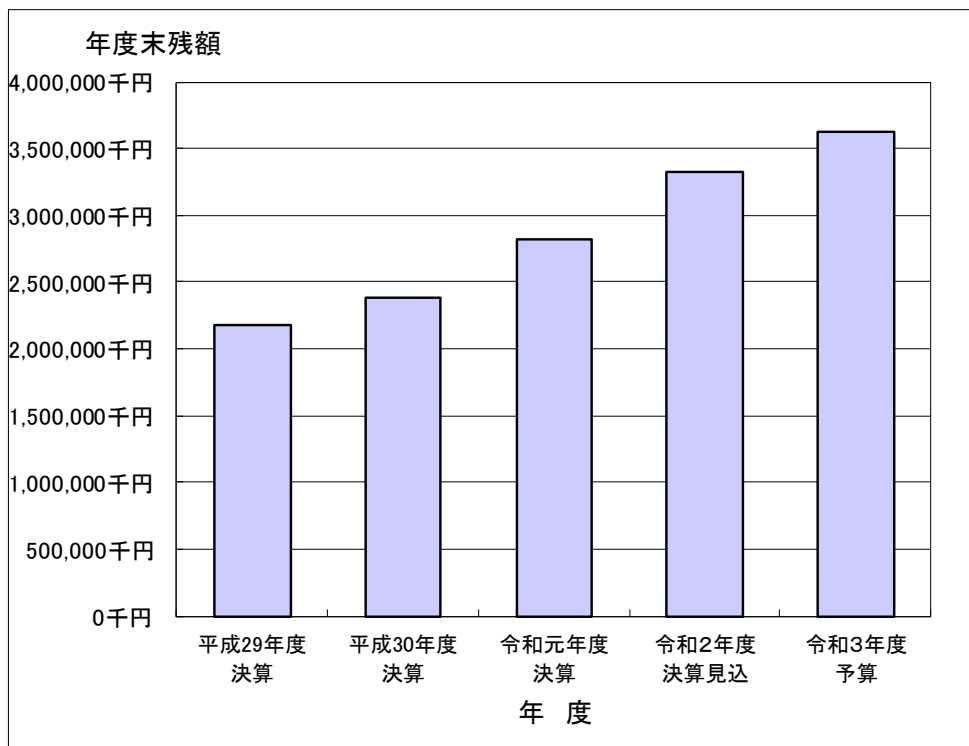
## 支出



# ■ 水道事業会計の内部留保資金残高の推移

(単位: 千円)

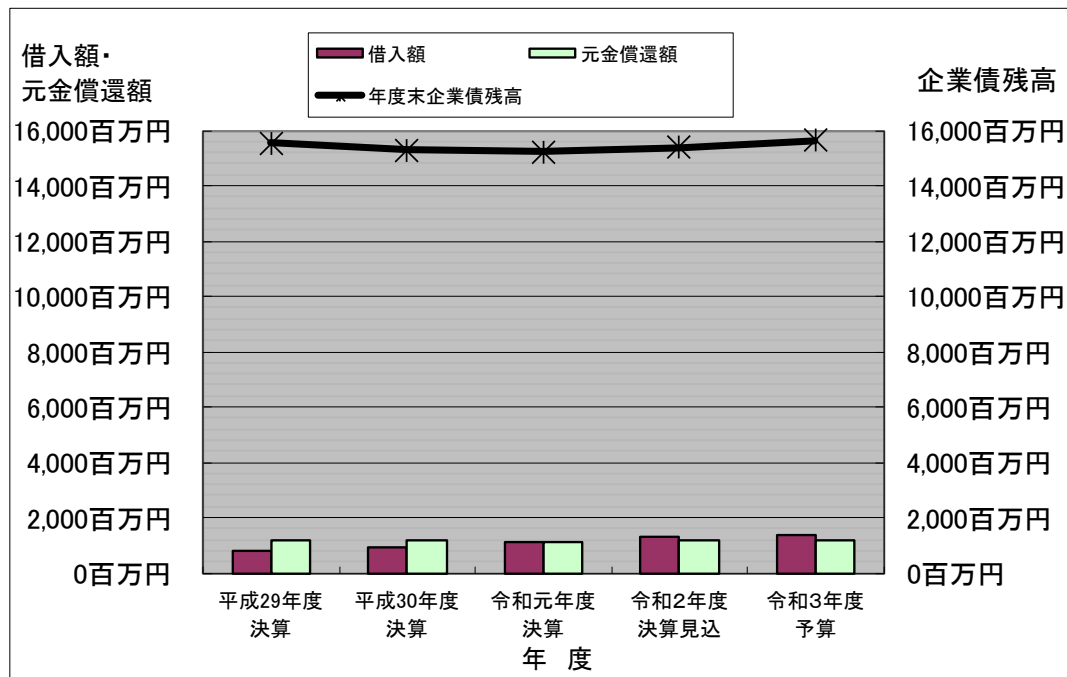
	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算見込	令和3年度 予算
年度当初残額	1,675,485	2,177,456	2,387,687	2,822,587	3,331,161
発生額	1,739,742	1,512,621	1,666,820	1,810,002	1,478,920
使用額	1,237,771	1,302,390	1,231,920	1,301,428	1,190,876
年度末残額	<b>2,177,456</b>	<b>2,387,687</b>	<b>2,822,587</b>	<b>3,331,161</b>	<b>3,619,205</b>
前年度比較		210,231	434,900	508,574	288,044



# ■ 水道事業会計の企業債残高の推移

(単位: 千円)

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算見込	令和3年度 予算
年度当初企業債残高	15,935,097	15,552,164	15,277,462	15,215,672	15,388,214
借入額	799,500	891,400	1,079,700	1,317,300	1,382,600
元金	1,182,433	1,166,102	1,141,490	1,144,758	1,146,384
利息	293,918	272,259	250,708	230,187	203,688
年度末企業債残高	15,552,164	15,277,462	15,215,672	15,388,214	15,624,430



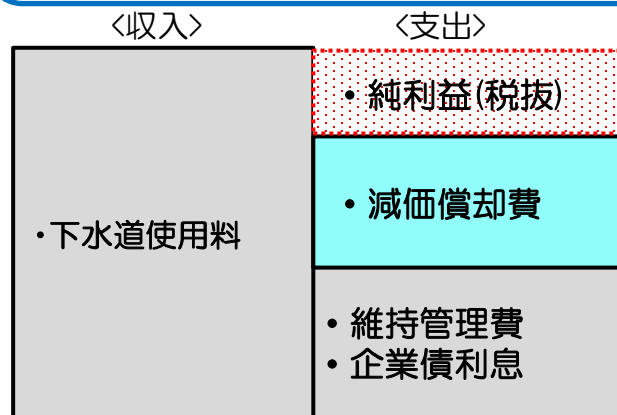


## 2. 下水道事業会計

### ■ 下水道事業会計の3つの財布

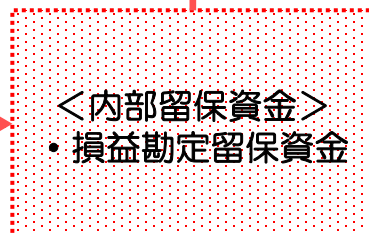
#### 第1の財布

汚水をきれいな水にするためにいくらかかり、  
下水道の利用者にいくら負担してもらったのかを  
知る財布



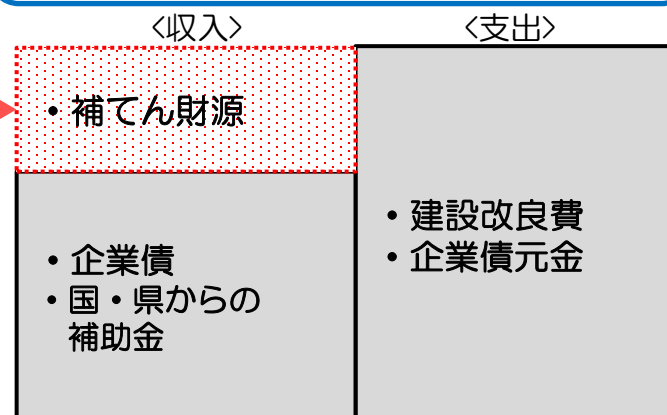
#### 第3の財布

第1の財布の利益や減価償却費  
などを貯金したり、第2の財布の  
お金が不足したら補てんする財布



#### 第2の財布

汚水を処理する施設の建設や更新を  
する財布



## ■ 令和3年度下水道事業会計予算の編成方針

アセットマネジメント計画を導入し、計画的かつ効率的に資産管理を行いながら、事業経営の健全化を図り、**汚水処理人口普及率及び水洗化率の向上**を目指すものとする。

# ■ 令和3年度下水道事業会計の主な事業

## ① 公共下水道建設事業

258. 0百万円(企業債・国庫補助金)

## ② 管渠改築事業

96. 0百万円(企業債・国庫補助金)

## ③ 公共下水道処理施設等改築事業

65. 0百万円(企業債・国庫補助金)

## ④ マンホールポンプ場改築事業

77. 5百万円(企業債・国庫補助金)

## ⑤ 農業集落排水処理施設等改築事業

34. 5百万円(企業債)

# ■ 令和3年度下水道事業会計の内訳

(単位：百万円)

収益的収入

支出



(単位：百万円)

資本的収入

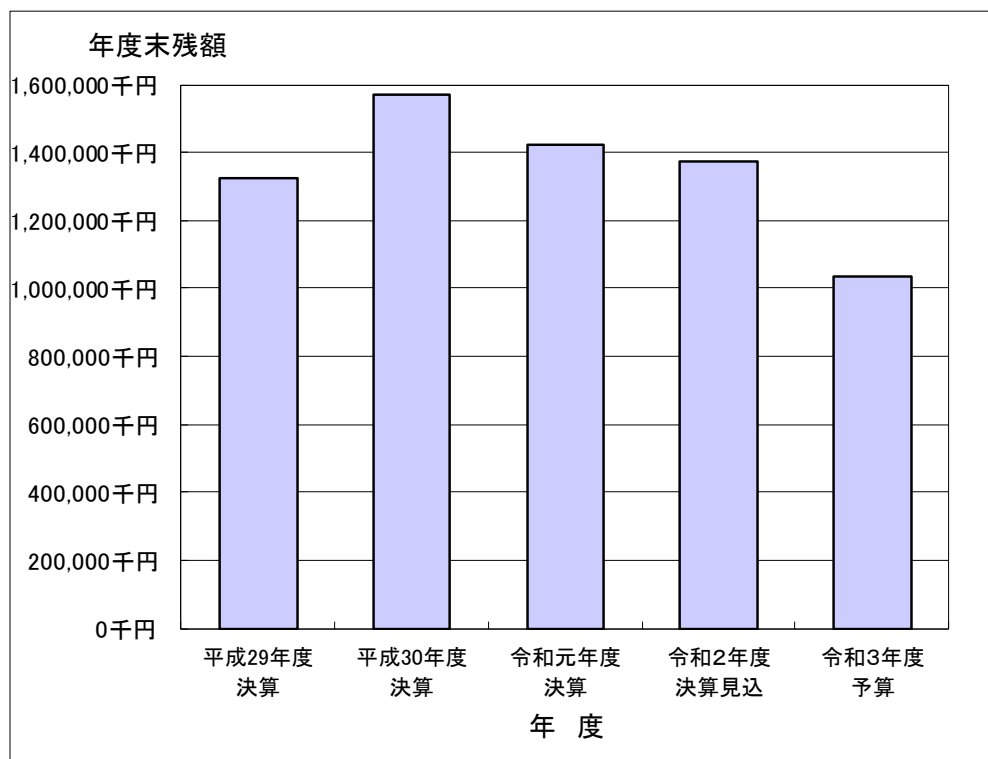
支出



# ■ 下水道事業会計の内部留保資金残高の推移

(単位: 千円)

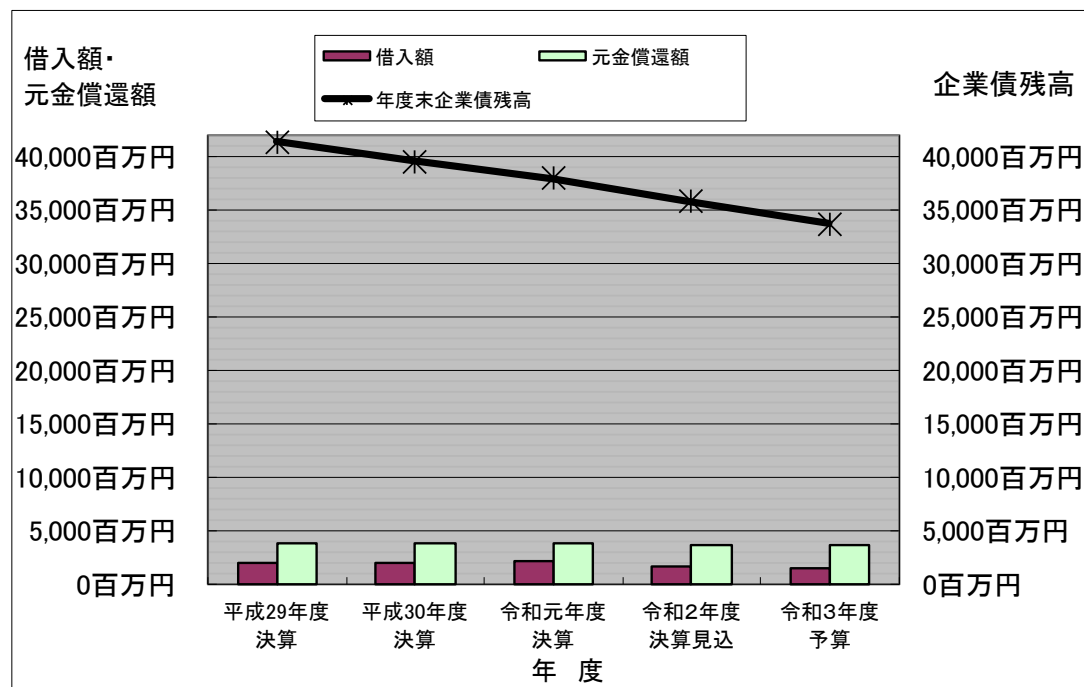
	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算見込	令和3年度 予算
年度当初残額	918,020	1,324,801	1,569,304	1,421,120	1,374,540
発生額	2,477,453	2,393,382	2,103,336	2,318,002	1,976,064
使用額	2,070,671	2,148,880	2,251,519	2,364,582	2,312,742
年度末残額	<b>1,324,801</b>	<b>1,569,304</b>	<b>1,421,120</b>	<b>1,374,540</b>	<b>1,037,862</b>
前年度比較		244,502	△ 148,183	△ 46,580	△ 336,678



## ■ 下水道事業会計の企業債残高の推移

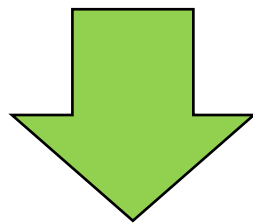
(単位: 千円)

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算見込	令和3年度 予算
年度当初企業債残高	43,167,444	41,316,082	39,422,896	37,841,226	35,698,532
借入額	1,972,700	1,858,600	2,133,800	1,520,800	1,489,800
元金	3,824,062	3,751,786	3,715,470	3,663,494	3,537,459
利息	752,271	675,194	600,400	538,707	468,726
年度末企業債残高	41,316,082	39,422,896	37,841,226	35,698,532	33,650,873



### 3. 最後に

上下水道事業は、限られた料金収入ですべての経費をまかなう**独立採算**が原則。



最少の経費で最大の効果をあげるように、常に**費用対効果**を意識した効率的な事業運営が必要。